

勝利争闘ジェット三里塚 / 粉碎革行調臨

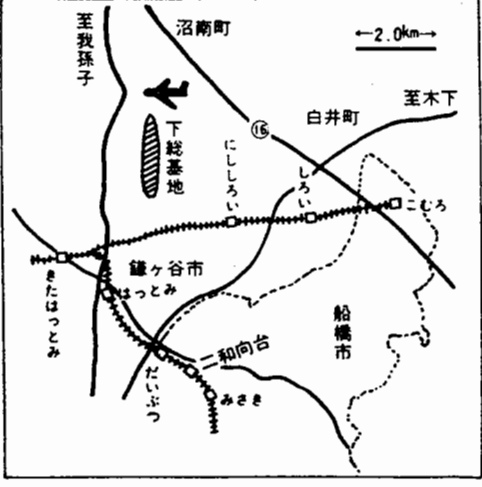
海上自衛隊 下総基地(千葉県)への移駐・離着陸訓練を狙う 核空母ミッドウェー艦載機



核出撃基地化・騒音・事故の危険に反対して、船橋、鎌ヶ谷、沼南、我孫子等周辺住民の反対運動まき起る

今日、右翼反動II中曾根自民党政権の発足をはじめとして、あいつく自衛隊の米軍との大規模な合同演習、防衛白書、シーレーン防衛問題、F16三沢基地配備決定、軍事費突出など軍事大国化・改憲攻撃がいよいよ激化している。こうした中で、防衛施設庁は、米太平洋軍指令部の要請をうけて、海上自衛隊下総基地を核空母ミッドウェー艦載機の夜間離着陸訓練の基地にしようとしている。われわれは、つきつきと起ち上る船橋をはじめとする周辺住民と連帯して、下総基地の米軍使用絶対反対の闘いに起ち上ろう。

下総基地の米軍使用反対に起ち上る周辺住民



米軍基地化が取りざたされている下総基地に近づくと、上空を飛ぶ訓練機。東葛飾郡沼南町藤ヶ谷で

千葉県下総基地は、鎌ヶ谷市と沼南町にまたがり、二千二百メートルの滑走路を有する海上自衛隊の基地である。

この下総基地では、一日五五回以上の自衛隊機が離発着しているといわれ、周辺地区の騒音は、いまでもたえがたいものとなっている。

この上、下総基地の米軍使用が強行されるならば、基地周辺の住民は、昼夜にわたる騒音と振動、ジェット機墜落事故の危険と恐怖におびやかされることになることは明らかである。

このことは先の神奈川県厚木基地における米軍ジェット戦闘機の墜落事故、浜松基地でのブルーインパルス墜落事故を見るまでもなく、基地周辺住民をまきこむ大惨事は、必至である。

こうした中で、いま、下総基地周辺の船橋市・鎌ヶ谷市・白井町・沼南町・我孫子市などの住民がつきつきと下総基地の米軍使用反対に起ち上っている。

下総基地の核出撃基地化を許すな

「下総基地の米軍使用」は、騒音と墜落事故の危険ばかりではない。

横須賀基地に入港する核空母ミッドウェーの艦載機は、神奈川県厚木基地でスクランブル態勢の下で離着陸訓練を行っている。そして、このミッドウェー艦載機が常時、核兵器を搭載していることも軍事上公然の秘密であるといわれる。このようなミッドウェー艦載機が、厚木基地から住民運動の盛り上りによって追われ、下総基地で離着陸訓練を強行するということは、

下総基地を米第七艦隊の核出撃基地とすることに賛成だ。われわれは、下総基地の米軍使用を絶対に許すことはできない。

一方、軍事同盟としての日米安保体制をますます強化し、自衛隊の侵略軍隊化が進められている。

今月中旬の東富士における大規模な日米合同演習など、年々下向の日本海における大規模な日米合同演習など、年々に入り、演習回数、規模ともますます増大している。アジア・北太平洋の制海・制空権の日米共同防衛分担による確保、自衛隊の本格的侵略軍隊化が進められているのだ。

われわれは、下総基地の米軍使用II核出撃基地化に反対し、三里塚軍事空港粉碎、二期阻止の闘いを日帝の軍事大国化・改憲攻撃と対決する重大な闘いとして貫徹、勝利しなければならぬ。

自衛隊と米軍との共同訓練 (今年1月から、8日現在=防衛庁調べ)

訓練種別	期間(月・日)	場所
【陸上自衛隊】		
縮小訓練	2.15~2.19	静岡県原駐屯地
縮小訓練	2.21~2.25	静岡県原駐屯地
縮小訓練	8.10~8.18	静岡県大原駐屯地
縮小訓練	11.10~11.18	静岡県大原駐屯地
【海上自衛隊】		
対空訓練	2.10~2.15	千葉県東方海域など
対空訓練	2.23~2.30	千葉県東方海域など
対空訓練	8.11~8.15	千葉県中部日本海
対空訓練	8.21~8.25	千葉県中部日本海
対空訓練	9.13~9.20	千葉県中部日本海
対空訓練	11.13~11.15	千葉県中部日本海
【航空自衛隊】		
戦闘機訓練	1.11~1.14	青森県・三沢基地
戦闘機訓練	1.22~1.25	青森県・三沢基地
戦闘機訓練	2.27~2.30	千葉県南方空域
戦闘機訓練	3.7~3.10	千葉県南方空域
戦闘機訓練	3.12~3.15	千葉県南方空域
戦闘機訓練	3.18~3.21	千葉県南方空域
戦闘機訓練	7.8~7.10	千葉県南方空域
戦闘機訓練	7.12~7.15	千葉県南方空域
戦闘機訓練	8.10~8.13	千葉県南方空域
戦闘機訓練	8.18~8.21	千葉県南方空域
戦闘機訓練	10.28~10.31	千葉県南方空域
電子戦訓練	11月中旬	千葉県南方空域